

油圧ショベル兼用屈曲ジブ式移動式クレーン証明書

顧 客 名	町 田 機 工 (株)
機 種 ・ 号 機	PC78US 37747
クレーン製造番号	KACN6100

上記油圧ショベルは、クレーン等安全規則に基づく、移動式クレーン構造規格及び日本クレーン協会規格（JCAS2205-98）で定められた下記の安全装置を装備した、つり上げ荷重3トン未満の油圧ショベル兼用屈曲ジブ式移動式クレーンであることを証明する。

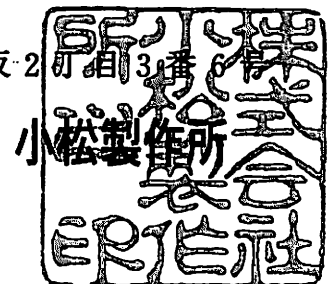
— 記 —

- 過負荷警報装置移動式クレーン構造規格 第27条
 ・ 定格荷重およびつり荷質量表示装置 日本クレーン協会規格 JCAS2205-98
 (クレーンモニタ) (つり荷走行時の指針 JCAS2205-2005)
- 安全弁移動式クレーン構造規格 第28条
 ・ 圧力上昇防止弁
 ・ 急落下防止弁
- 警報装置移動式クレーン構造規格 第30条
 ・ 警報ブザー (過負荷警報)
- 傾斜角表示装置移動式クレーン構造規格 第31条
 ・ 定格荷重およびつり荷質量表示装置
 (クレーンモニタ)
- 外れ止め装置移動式クレーン構造規格 第32条
 ・ 外れ止め装置付きフック
- 各種表示移動式クレーン構造規格 第43条
 ・ 製造銘板 日本クレーン協会規格 JCAS2205-98
 ・ 定格荷重表
 ・ 定格荷重銘板
 ・ クレーン作業時の注意銘板
- 水準器日本クレーン協会規格 JCAS2205-98
- 外部表示灯日本クレーン協会規格 JCAS2205-98

上記油圧ショベルは、日本クレーン協会規格（JCAS2205-98）に合致しています。

東京都港区赤坂2丁目3番6号

株式会社



3 年 間 保 存

定期自主検査・特定自主検査記録表

[建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用]証明書
発行日

7 年 6 月 9 日

定自検
検査No.

149379

証明書
発行No.

6-22

特自検
検査No.

0297422

メーカー名	コマン		管理No.	EK-016		使用者住所 氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社		
型式	PC7845-10					機械管理者氏名	町田宗才		
製造 番号	37747					検査業者登録番号	第 1 7 号		
性能	0.28m	つり上げ 荷重	1.7	稼働 時間	1481	検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株) 久保 隆		
検査 実施場所	説合					検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名	マチダテクノ(株) 久保 隆		
検査 年月日	R7 年 6 月 9 日		検査者 氏名	平川善え		検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名	マチダテクノ(株) 久保 隆		
移動式クレーン定期自主検査資格	(交付者) (社) 建商協					(番号)	30002656		
区分	No.	検査箇所	検査内容			検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容	
エ ン ジ ン	1	エンジン警告灯 (電子制御式)	警告灯の表示 (アイドリング・無負荷最高回転、弁隙間、圧縮圧力)			目視、操作	✓		
	本 体	a *始動性	かかり具合、異音、始動時予熱機能の作動			目視、操作、聴診	✓		
		b *回転の状態	アクセルの作動、回転具合			目視、操作、聴診	✓		
			アイドリング回転 (1180 min ⁻¹)、無負荷最高回転 (1970 min ⁻¹)			操作、回転計	✓		
		c *排気の状態	排気色、排気音			目視、操作、聴診	✓		
			排気管・マフラー等のガス漏れ			目視、操作、聴診	✓		
		d *エアクリナー	ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量			目視、触診	✓		
		e *締付け	シリンダーヘッド・マニホールドの締付け			トルクレンチ	✓		
		f *弁隙間	弁隙間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm)			シクネスゲージ、目視	✓		
		g *圧縮圧力	圧縮圧力 (MPa)			圧縮圧力計、目視	✓		
h *過給器	異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ			目視、聴診	✓				
i *エンジンマウント	ブラケットの亀裂・変形・緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化			目視、レンチ等	✓				
2	*潤滑装置	油盤・汚れ、油漏れ、*エレメントの汚れ・損傷			目視	✓			
3	*燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、*エレメントの汚れ・目詰まり			目視	✓			
4	*冷却装置	水量・汚れ、漏れ、目詰まり、ホースの損傷・ひび割れ・老化、ラジエーターキャップの機能・損傷、ベルトの緩み・摩耗・損傷、ファン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付			目視、触診、レンチ等	✓			
5	*電気装置	充電装置機能、バッテリーの液量・端子緩み・腐食、配線の緩み・損傷			目視、触診、テスター	✓			
6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動			目視、聴診、圧力計、操作	✓			
7									
走 行 装 置	8	起動輪、遊動輪	亀裂・変形・摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ			目視、聴診、触診、探傷器 スケール、マス	✓		
	9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂・変形・摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ			目視、聴診、触診、探傷器 スケール、マス	✓		
	10	履 帯	シューの亀裂・変形・摩耗、取付、リゾク・ブシュの亀裂・摩耗、ピッチ長、緩み、ピン抜け出し、ゴムパットの欠け・老化・摩耗			目視、操作、スケール、 探傷器	✓		
	11	ゴム履帯	スチールコードの切断・損傷、ゴムの欠け・老化・摩耗、心金脱落、緩み			目視、スケール	✓		
	12	履帯調整装置	作動、調整ボルト・ナット・ロッド・ヨークの亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダーの油漏れ			目視、操作、探傷器	✓		
	13	走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ			目視、聴診、触診	✓		
	14								
制 動	15	走行ブレーキ	効き・片効き			目視、操作、巻尺	✓		
	16	駐車ブレーキ	効き			目視、操作	✓		
	17								

区分No.	検査箇所	検査内容		検査方法		検査結果 是 否 不足 内容
		検査内容	検査方法	検査内容	検査方法	
18	フーム、フーム、バケット、リソク、ピン	亀裂、変形、摩耗、かた、取付、ピン、バルブ損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	目視、操作、スケール	目視、探傷	✓
19	フロントアタッチメント	仕様確認、定格荷重変換の最大作業半径確認	目視、操作、スケール	目視、探傷		✓
20	フーム	脱落、かた、摩耗	目視、探傷			✓
21	フールド（排土板）	亀裂、変形、摩耗、かた、取付	目視、操作、スケール等、探傷器			✓
22						
23	作動油タンク	油漏れ、*作動油の油量、汚れ、エア混入、フリーザー目詰まり、取付	目視、スケール等、石けん水			✓
24	フイルター	油漏れ、*汚れ、目詰まり、拍傷	目視、探傷			✓
25	配管（ホース類、高圧パイプ）	亀裂、損傷、老朽、ひび割れ、おぼれ、油漏れ、取付	目視、スケール等			✓
26	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、*負荷時吐出量・吐出圧	目視、探傷、聴診、フラスター			✓
27	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、探傷			✓
		油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、探傷			✓
		油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、探傷			✓
		油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、探傷			✓
		油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、探傷			✓
		油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、探傷			✓
28	油圧シリンダー	フーム用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、ダイヤ		✓
		フーム用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、ダイヤ		✓
		バケット用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、ダイヤ		✓
		フールド用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、ダイヤ		✓
		スイング用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、ダイヤ		✓
		オアセット用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、ダイヤ		✓
29	制御弁（コントロールバルブ） （方向制御・圧力制御・流量制御）	方向制御弁の作動、圧力制御弁の作動、流量制御弁の作動 油漏れ、取付	目視、操作、スケール等			✓
30	電磁弁（別体型）	作動、異音、異常発熱、油漏れ	目視、操作、聴診、探傷			✓
31	逆止め弁	作動、油漏れ	目視、操作			✓
32	回転継手	回転状態、油漏れ	目視、操作			✓
33	オイルクーラー	油温、フイルの目詰まり、パイプの変形、破損、油漏れ、ホースの損傷 ベルトの緩み、損傷、摩耗、モーターの振動、異音、発熱	目視、聴診、探傷、スケール			✓
34						
35	操作レバー	スタート、かた	目視、操作、スケール			✓
			起伏・旋回装置レバー未操作時の移動式レバー動作停止	操作		✓
36						
37	下部架台フレーム、フラスケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、スケール等、探傷器			✓
38	旋回フレーム、フラスケット	亀裂、変形、取付	目視、スケール等			✓
39	旋回ベアリング、旋回キヤ	引っ掛かり、異音、*ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ			✓
40	旋回減速機	異音、異常発熱、油漏れ、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、探傷			✓
41	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホースの損傷・老朽	目視、操作			✓
42	レバーストップ、ベタルロック	効き、損傷、変形	目視、操作			✓
43	キヤ、カパー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、フラスケット、ロック、キーの作動、ガラスの割れ、破損	目視、操作			✓
44	カウンタースタート	取付ボルトの緩み・脱落、伸び	目視、フラスター、スケール			✓
45	座席	調整装置・ロック装置の作動、損傷、取付	目視、操作、スケール等			✓
46	シートベルト	損傷、巻取装置のロック機能、取付	目視、操作、スケール等			✓
47	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視、スケール等			✓
48	表示板（注意銘板） a 表示板（銘板・標記） b 定格荷重表示（銘板・標記）	損傷、取付	目視、スケール等			✓
49	灯火装置、方向指示器、窓拭き器、 フラスター等	作動、取付、レンズ損傷、水没入	目視、操作、スケール等			✓
50	計器類	作動、損傷	目視、操作			✓
51	音響器、後写鏡、反射鏡、 （窓拭き）	音質、音質、汚れ、損傷、写影、取付	目視、操作、聴診、スケール等			✓
52	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作			✓
53						

証明書 発行日	7年6月9日	定自検 標章No.	149379
証明書 発行No.	6-22	特自検 標章No.	0297422

3 年 間 保 存

EK-016

区分	No.	検 査 箇 所		検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果		補 修 内 容
						良	不良	
ク レ ン 装 置	54	クレーンモード切替スイッチ		作動、エンジン回転 (1800 min ⁻¹)	目視、操作、回転計	✓		
	55			旋回速度 (1 回転 5 秒)	目視、タイマー	✓		
	56			外部表示灯	目視、操作	✓		
	57	水準器		損傷、汚れ、取付	目視	✓		
	58	落下防止逆止め弁 (ブーム、アーム)		損傷、油漏れ、汚れ、取付	目視	✓		
	59	作業装置	フック	摩耗、変形	目視、ステール	✓		
	60		フックブロック	亀裂、損傷	目視、触診、探傷器	✓		
	61			軸受部のガタ、円滑性	目視、触診	✓		
	62			ピン、キープレートの亀裂、摩耗、損傷、取付	目視、操作、探傷器	✓		
	63			止めねじの取付	目視、操作	✓		
	64			外れ止め装置の変形、損傷、機能、取付	目視、操作	✓		
	65			格納	目視、操作	✓		
	66			給油脂	目視、操作	✓		
	67		安全装置	損傷	目視	✓		
	68			角度検出器 (ブーム、アーム)	レバーの変形・取付	目視	✓	
	69			配線の被覆の損傷、接続部の腐食、取付	目視	✓		
	70		荷重検出器	損傷、油漏れ	目視	✓		
	71			配線の被覆の損傷、接続部の腐食、取付	目視	✓		
	72	荷重計 過負荷制限装置		作動、損傷、表示板の汚れ	目視、操作	✓		
	73			作業半径表示、つり荷走行モードの切替、警報の作動	目視、操作	✓		
	74			配線の被覆の損傷、接続部の腐食、取付	目視	✓		
	75							
	76	荷重試験		起伏能力、異音、異常振動	目視、操作、聴診	✓		
	77			起伏ブレーキ能力、保持機能	目視、操作	✓		
	78			旋回能力、異音、異常振動	目視、操作、聴診	✓		
	79			旋回ブレーキ能力、減速性、保持機能	目視、操作	✓		
	80			警報精度、表示値、外部表示灯の作動	目視、操作、聴診	✓		
総合	81	総合テスト		機能、異常振動、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓		
排ガス 装置	82	★ ★ 一酸化炭素等発散防止装置		触媒等の緩み・取付・損傷、排気温度警告装置配線の取付・損傷 排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・取付・損傷	目視、聴診、レンチ等	✓		

事業 者 等 の 要 請	次回特定自主検査実施年月	28年6月
	クリス油脂をお願ひします。	

補 修 等 の 措 置 内 容			
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補 修 実 施 内 容

備 考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に*印が付付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. 符号が太字の項目は、クレーン部分のみに係る定期自主検査項目である。 6. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。	記 号	交	分	修	調	締	清	給	該
			換	解	理	整	付	掃	油	当
			×	⊗	△	A	T	C	L	—